

# 2024年12月期 第2四半期 決算説明会資料

2024年8月23日

株式会社ナカニシ

## 免責事項

資料に記載されている情報には、将来の業績に関する見通しが含まれています。これら見通しには不確定要素が含まれており、将来の業績を保証するものではありません。将来の業績は、世界経済の変化や為替相場の変動等により、予想数値とは異なる場合があります。予めご了承下さい。

## 主な変更点

昨年8月に買収した米国DCI社事業を、独立したセグメントとして表示

## 旧セグメント

## 歯科事業

Dental Business

## 外科事業

Surgical Business

## 機工事業

Industrial Business

## 新セグメント（FY2024 Q1～）

## 歯科事業

Dental Business

補綴歯科治療・歯周病治療・訪問歯科治療・インプラント治療など、広範な歯科治療をカバーする歯科用機器の開発・製造・販売

新設

## DCI事業

DCI Business

2023年8月に買収した米国DCI社の業績を独立表示。米国で展開するデンタルチェア・デンタルパーツの開発・製造・販売

## 外科事業

Surgical Business

脳神経外科・脊椎脊髄外科・整形外科などの分野で使用される骨切削ドリルの開発・製造・販売

## 機工事業

Industrial Business

自動車・航空機・精密機器など幅広い産業分野の超微細・精密加工工程で使用されるモータ・スピンドル等の開発・製造・販売

歯科事業

Dental Business



歯科用ハンドピース



インプラントモーター



超音波スケーラー



歯科用マイクロモーター

新設

DCI事業

DCI Business



デンタルチェア



デンタルパーツ (HPカート)



デンタルパーツ (シリンジ)

外科事業

Surgical Business



コンソール



スリムモーター



アタッチメント



ディスポーザブル (バー)

機工事業

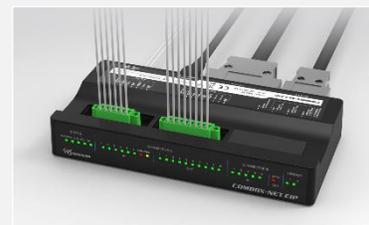
Industrial Business



コントローラー&スピンドル



スピンドル



ネットワーク接続デバイス



超音波カッター

2024年12月期 第2四半期  
**連結決算概要**

執行役員CFO 鈴木 大介

円安進行や買収効果によって業績が大きくかさ上げされ、連結売上高は前年同期比+36%の増収。歯科・DCI・外科は増収、機工は大幅減収

EBITDAは二桁増益となり、110億円台に到達。円安・買収の影響大

実態として期末まで厳しい事業環境が続くと想定するものの、上半期実績の上振れや足元の為替相場をふまえて、通期業績予想を上方修正

＊ イエガー社のPPA完了に伴い、前年同期(2023年12月期第2四半期)の業績値を遡及修正しています

百万円

		当期実績 2024/06	前年同期 2023/06	増減額	前年同期比 増減率	
売上高		38,557	28,259	+10,297	+36.4%	
売上総利益		22,863	17,793	+5,070	+28.5%	
	利益率	59.3%	63.0%	-3.7pt	-	
EBITDA *		11,051	9,379	+1,672	+17.8%	
	マージン	28.7%	33.2%	-4.5pt	-	
営業利益		8,287	8,038	+248	+3.1%	
	利益率	21.5%	28.4%	-7.0pt	-	
経常利益		10,522	11,039	-517	-4.7%	
	利益率	27.3%	39.1%	-11.8pt	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益		7,026	7,972	-945	-11.9%	
	利益率	18.2%	28.2%	-10.0pt	-	
E P S	(円)	82.88	93.74	-	-	
* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額						
為替レート	- 米ドル	(円)	152.31	135.99	+16.32	-
	- ユーロ	(円)	164.83	147.01	+17.82	-

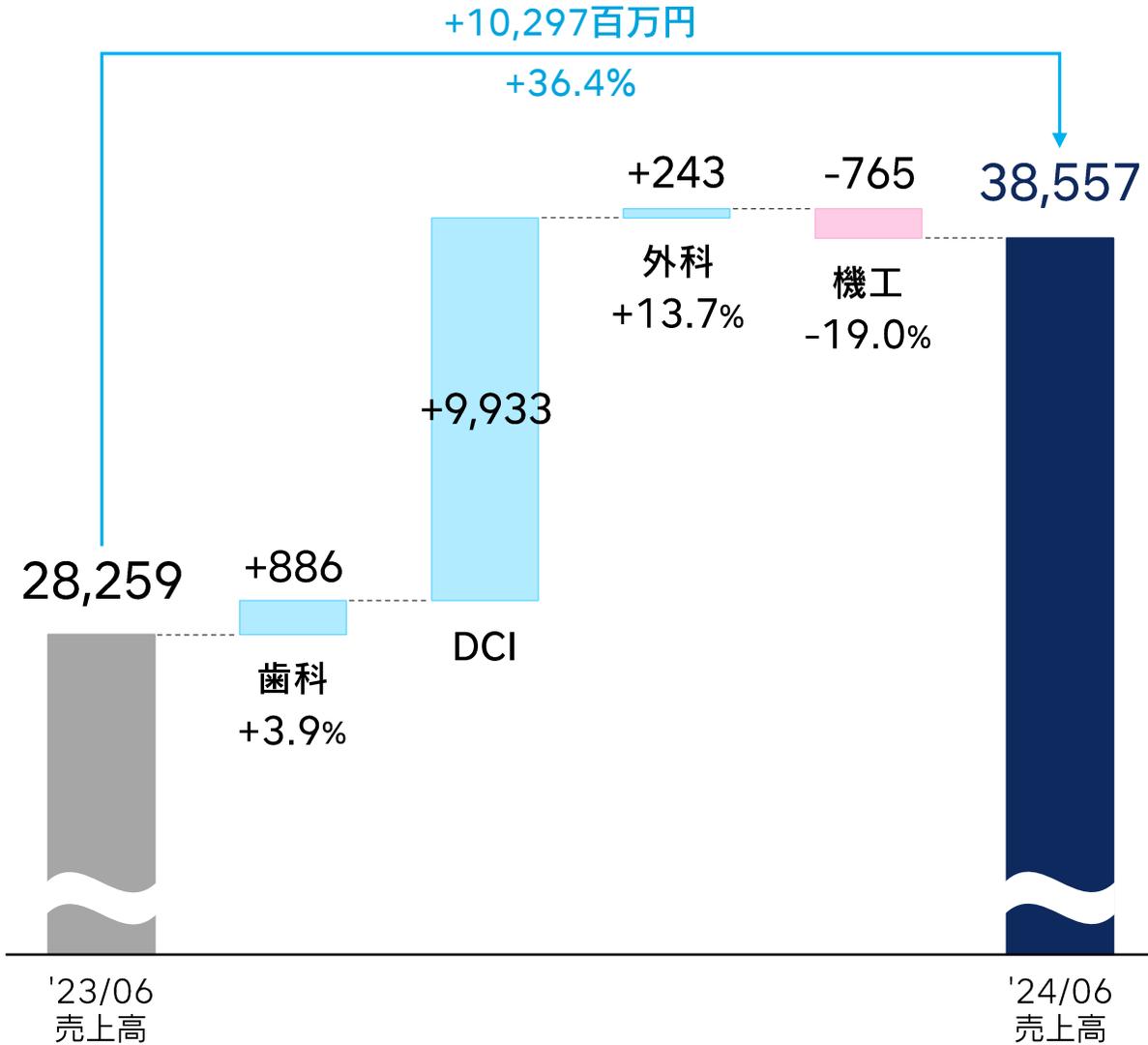
▪ 為替影響額：売上高 +3,209百万円（前年同期比），+3,147百万円（予想レート比）

百万円

		DCI・リファインを除外した 当期実績(参考) 2024/06	DCI・リファインを除外した 前年同期(参考) 2023/06	増減額	前年同期比 増減率	
売上高		27,796	28,259	-462	-1.6%	
売上総利益		18,543	17,793	+750	+4.2%	
	利益率	66.7%	63.0%	+3.7pt	-	
EBITDA *		9,444	9,379	+64	+0.7%	
	マージン	34.0%	33.2%	+0.8pt	-	
営業利益		8,001	8,038	-37	-0.5%	
	利益率	28.8%	28.4%	+0.3pt	-	
経常利益		10,212	11,039	-826	-7.5%	
	利益率	36.7%	39.1%	-2.3pt	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益		7,069	7,972	-902	-11.3%	
	利益率	25.4%	28.2%	-2.8pt	-	
E P S	(円)	83.38	93.74	-	-	
* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額						
為替レート	- 米ドル	(円)	152.31	135.99	+16.32	-
	- ユーロ	(円)	164.83	147.01	+17.82	-

▪ 為替影響額：売上高 +2,083百万円（前年同期比），+1,938百万円（予想レート比）

百万円



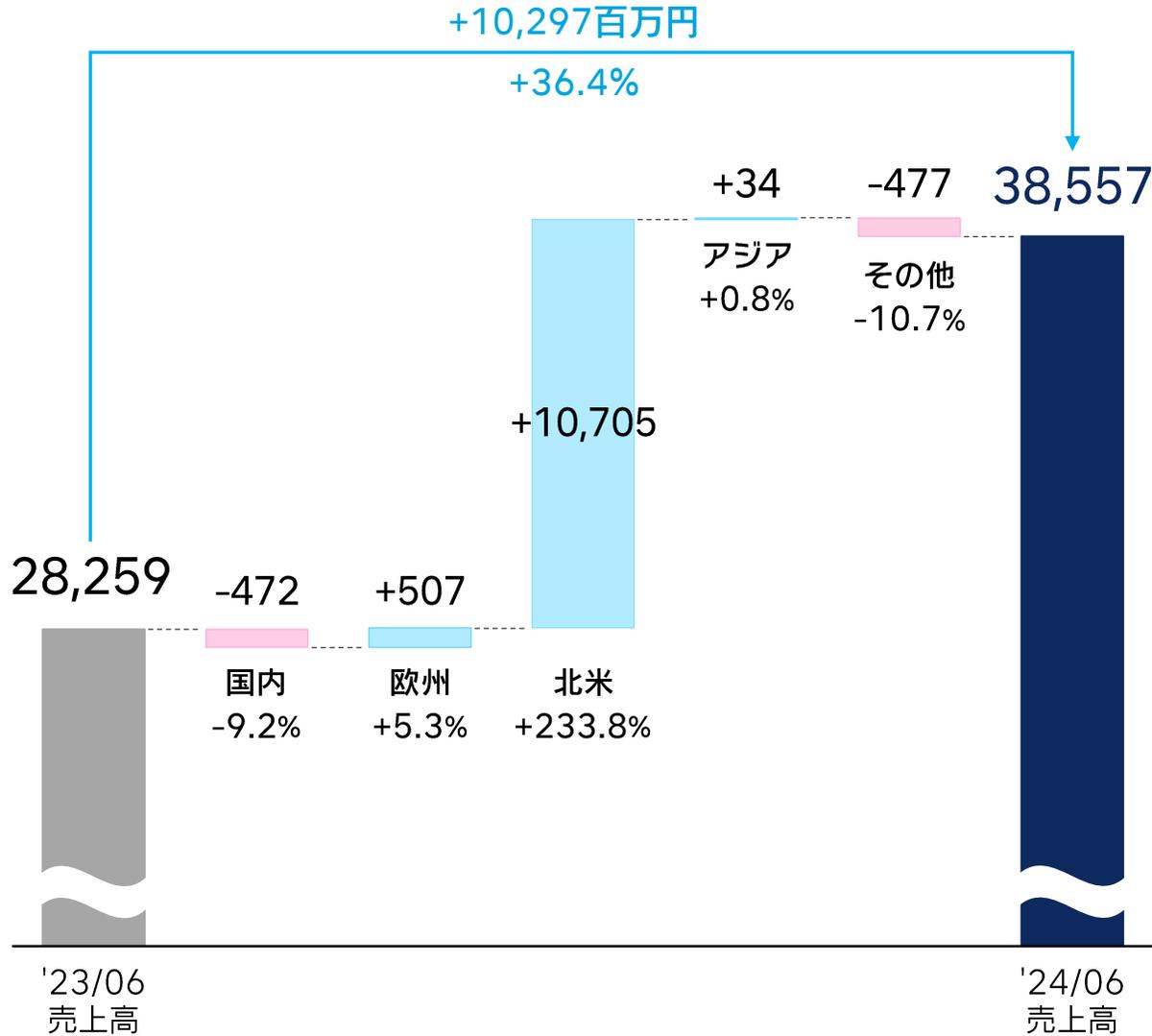
	前年同期 2023/06	当期実績 2024/06	増減
歯科事業	22,448	23,335	+3.9%
DCI事業	-	9,933	-
外科事業	1,779	2,022	+13.7%
機工事業	4,031	3,266	-19.0%
合計	28,259	38,557	+36.4%

為替影響額 +2,083百万円 (+7.4%)

M&A効果 (DCI・リファイン) +10,760百万円 (+38.1%)

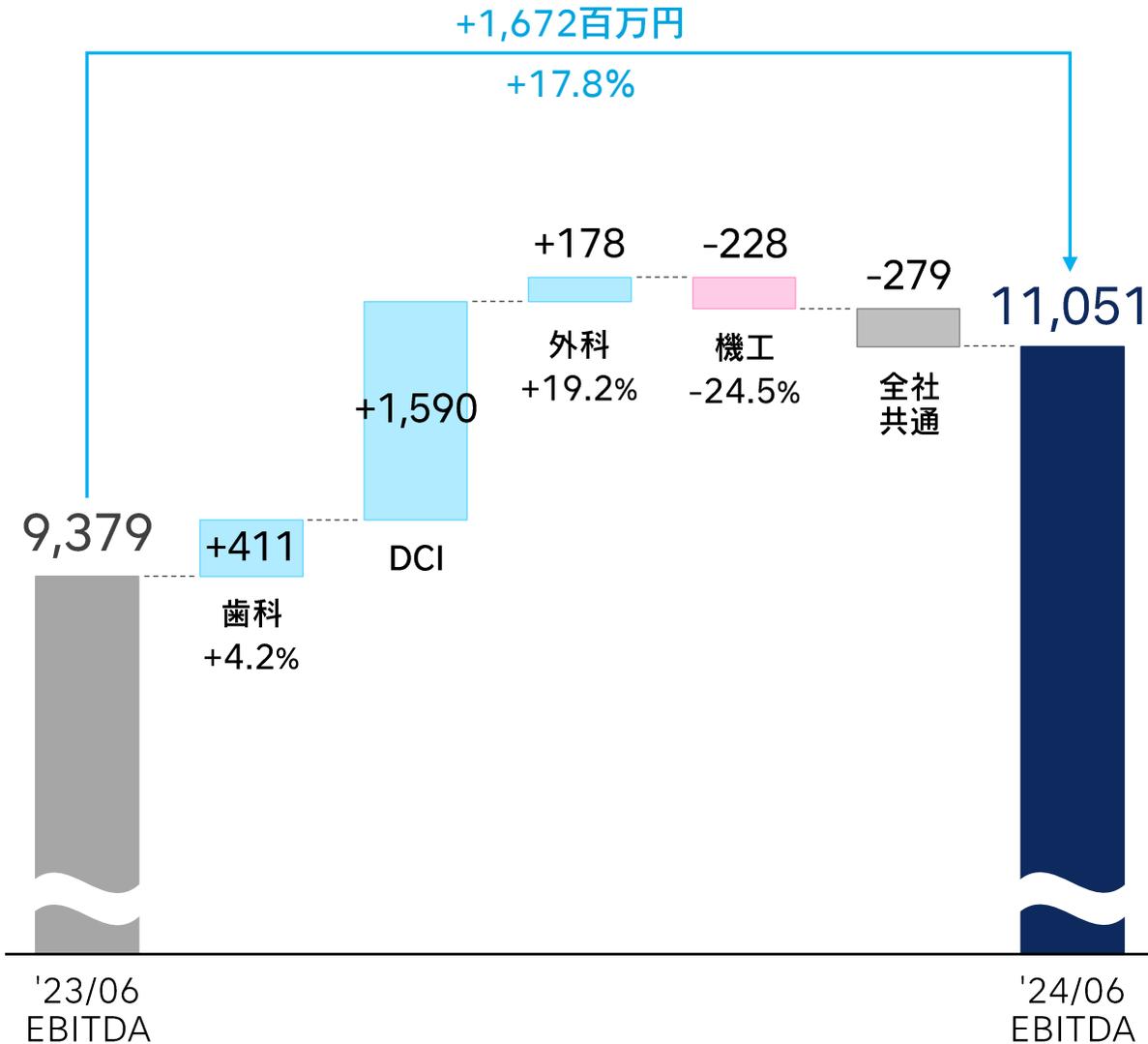
参考: DCI前年同期売上高(未監査 (1米ドル=133.26円) 7,751百万円

百万円



	前年同期 2023/06	当期実績 2024/06	増減
国内	5,120	4,648	-9.2%
欧州	9,596	10,103	+5.3%
北米	4,578	15,284	+233.8%
アジア	4,483	4,517	+0.8%
その他	4,480	4,002	-10.7%
合計	28,259	38,557	+36.4%
為替影響額		+2,083百万円	(+7.4%)
M&A効果 (DCI・リファイン)		+10,760百万円	(+38.1%)

百万円



	前年同期 2023/06	当期実績 2024/06	増減
歯科事業	9,825	10,237	+4.2%
DCI事業*	-5	1,585	-
外科事業	928	1,106	+19.2%
機工事業	931	703	-24.5%
全社共通	-2,301	-2,581	-
<b>合計</b>	<b>9,379</b>	<b>11,051</b>	<b>+17.8%</b>

為替影響額 +1,069百万円 (+11.4%)

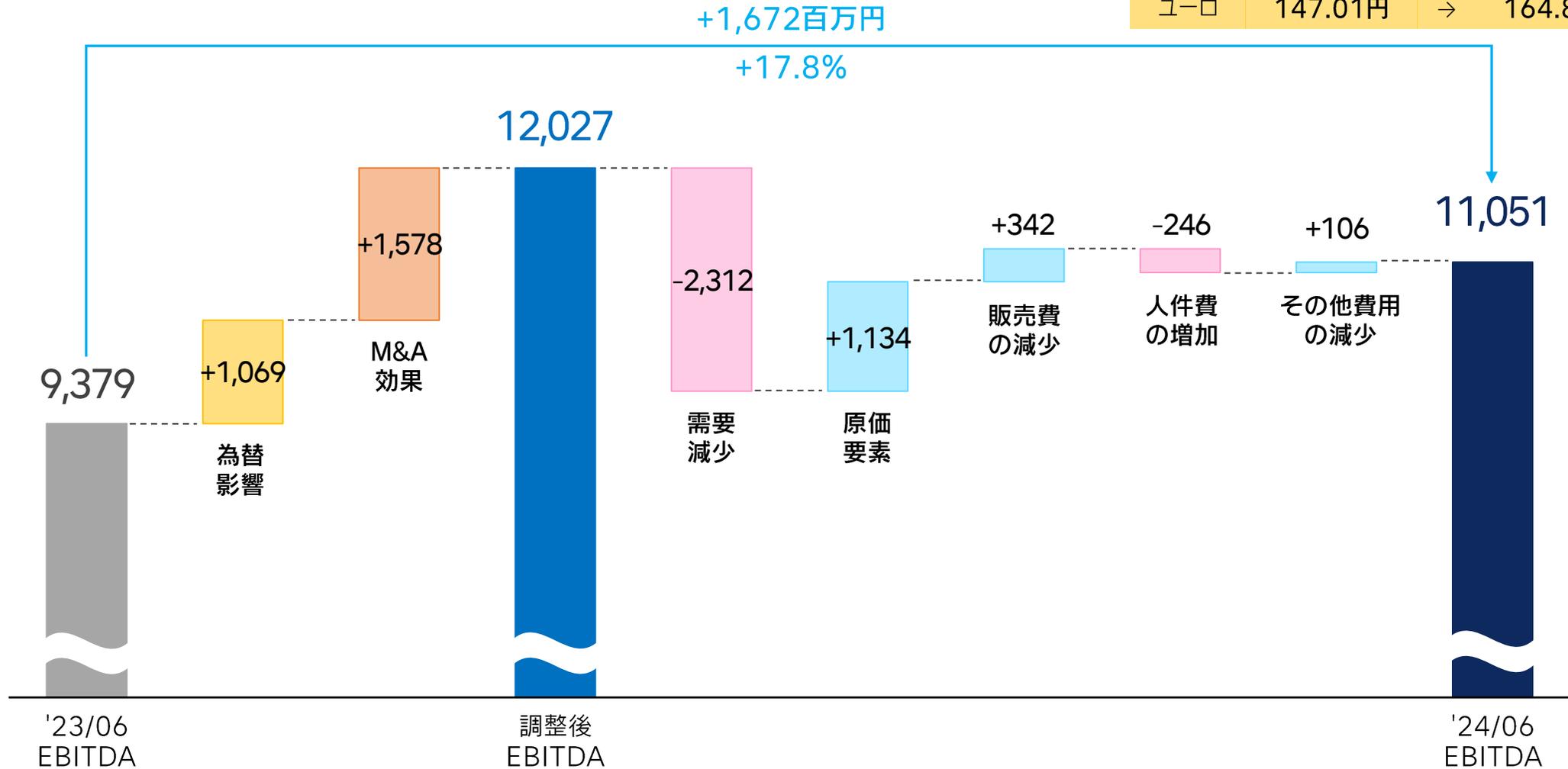
M&A効果 (DCI・リファイン) +1,578百万円 (+16.8%)

参考: DCI 前年同期 EBITDA(未監査 (1米ドル=133.26円) 1,190百万円

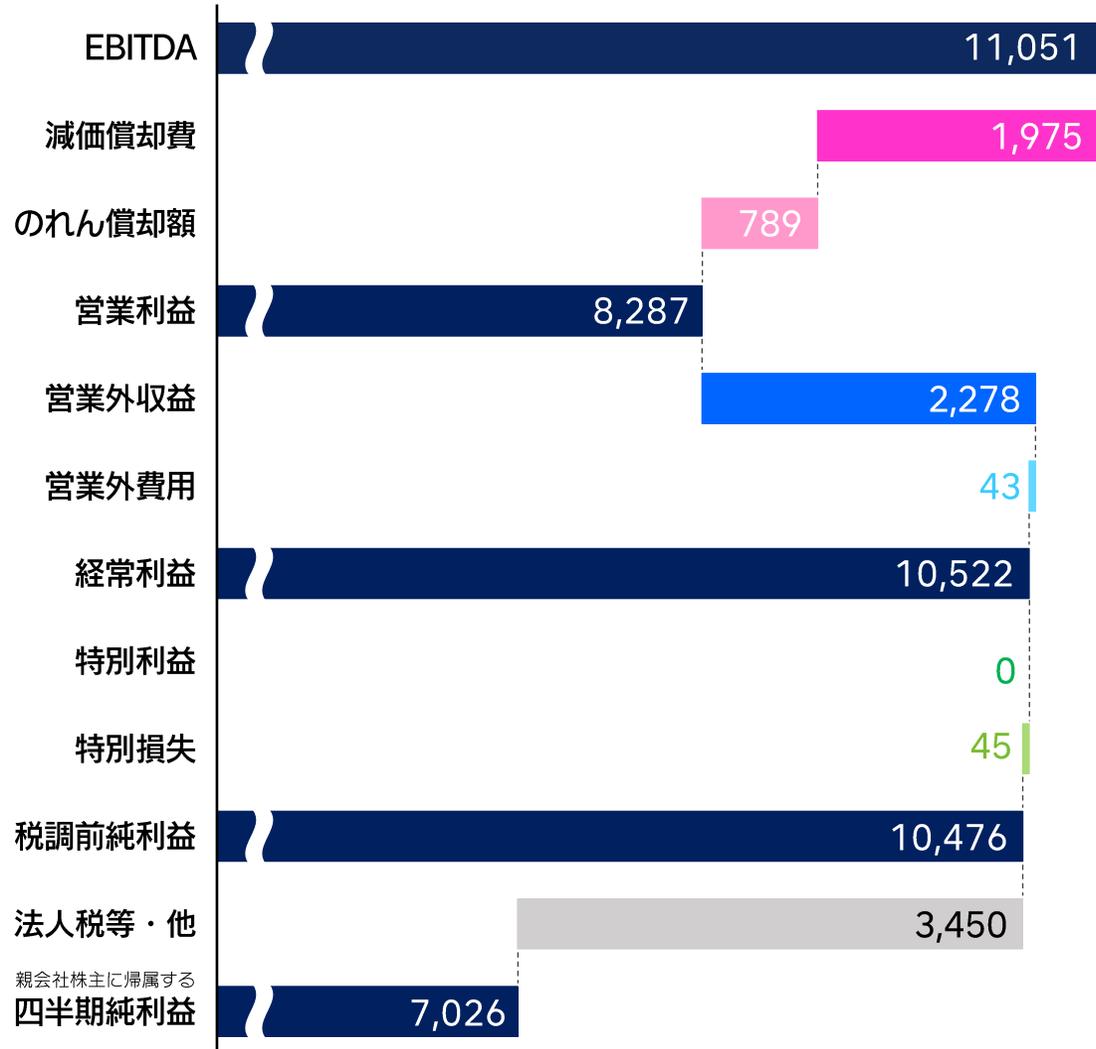
\* DCI事業の前年実績には中間持株会社NAHの損益が含まれています

百万円

平均為替レート		
米ドル	2023/06 実績 135.99円	→ 2024/06 実績 152.31円
ユーロ	147.01円	→ 164.83円



百万円



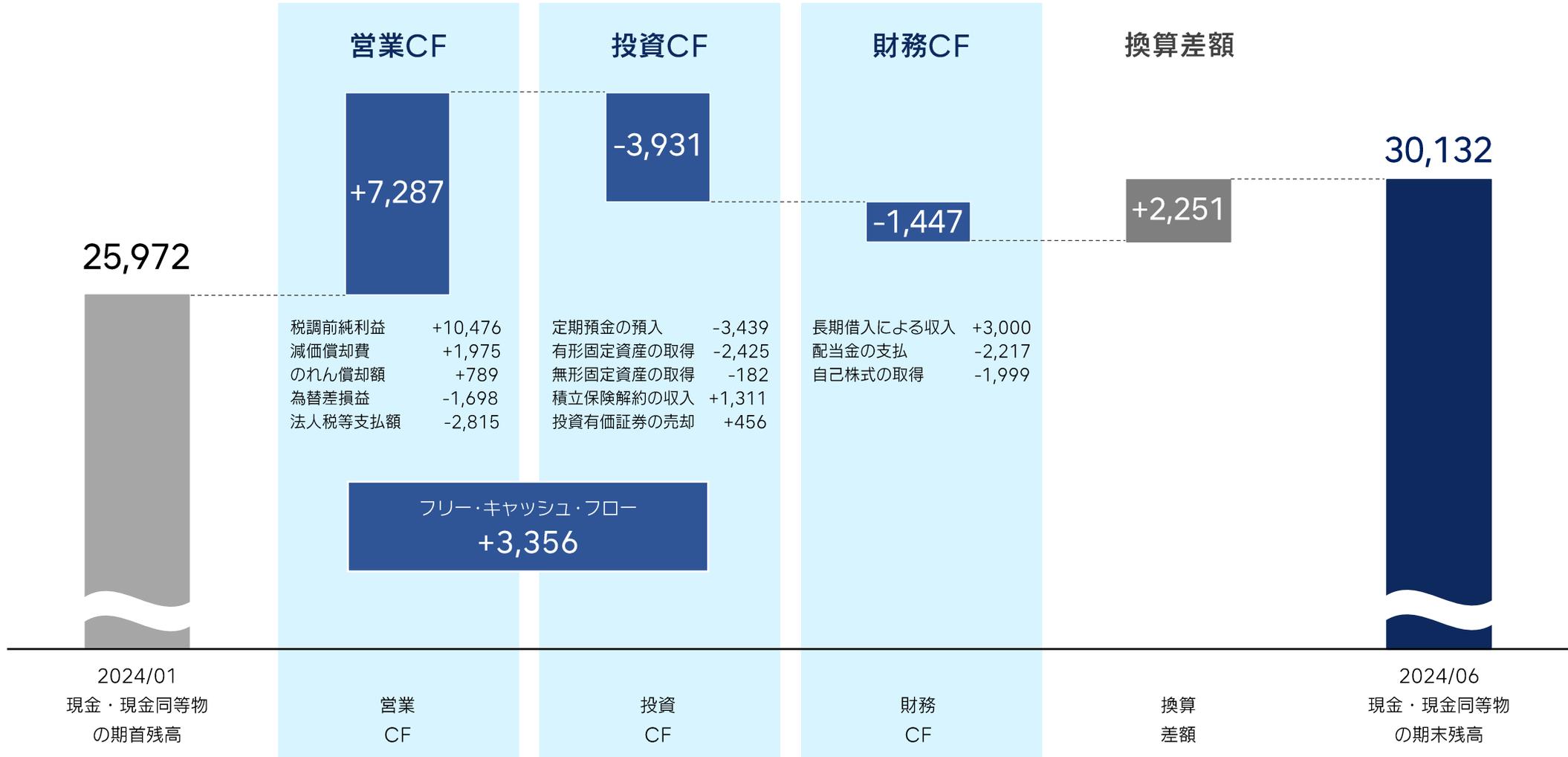
<b>営業外収益</b>	・受取利息	281
	・為替差益	1,563
	・雑収入	204
<b>営業外費用</b>	・支払利息	23
	・雑損失	17
<b>特別損失</b>	・固定資産除却損	19
	・固定資産解体費用	23

百万円

		当期末 2024/06	前期末 2023/12	増減額	主な増減内容
総資産		156,758	140,768	+15,989	・建物及び構築物 +4,836 ・建設仮勘定 -3,136
- 現金及び預金		39,324	31,718	+7,606	
- 棚卸資産		26,265	24,016	+2,249	・商品及び製品 +1,050 ・仕掛品 +645 ・原材料及び貯蔵品 +553
- のれん		23,352	21,378	+1,973	
負債		32,722	27,603	+5,118	・買掛金 +536 ・流動負債その他 +503
- 有利子負債		14,489	11,668	+2,821	・1年内返済長期借入金 +1,001 ・長期借入金 +1,768
純資産		124,035	113,164	+10,870	・自己株式 -866 ・為替換算調整勘定 +7,574
- 利益剰余金		117,119	112,310	+4,808	
自己資本当期純利益率	(ROE)	11.9%	22.4%	-10.5pt	
総資産経常利益率	(ROA)	14.1%	14.2%	-0.1pt	

		当期実績 2024/06	前年同期 2023/06	増減額	当期実績の主な内容
設備投資額		2,458	3,113	-654	・M1関連 1,085 ・機械装置 536
減価償却費		1,975	1,239	+735	

百万円



# 2024年12月期 連結業績予想の修正

	修正予想	前回予想	前回予想比		前期実績	前期比	
	8月9日公表	2月13日公表	増減額	増減率	2023/12	増減額	増減率
売上高	75,208	74,432	+776	+1.0%	59,692	+15,516	+26.0%
売上総利益	43,669	41,324	+2,345	+5.7%	36,092	+7,577	+21.0%
利益率	58.1%	55.5%	+2.5pt	—	60.5%	-2.4pt	—
EBITDA*	19,013	17,770	+1,242	+7.0%	17,710	+1,302	+7.4%
マージン	25.3%	23.9%	+1.4pt	—	29.7%	-4.4pt	—
営業利益	13,427	12,652	+775	+6.1%	14,251	-824	-5.8%
利益率	17.9%	17.0%	+0.9pt	—	23.9%	-6.0pt	—
経常利益	14,635	13,088	+1,547	+11.8%	17,193	-2,557	-14.9%
利益率	19.5%	17.6%	+1.9pt	—	28.8%	-9.3pt	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,652	8,894	+758	+8.5%	22,799	-13,147	-57.7%
利益率	12.8%	11.9%	+0.9pt	—	38.2%	-25.4pt	—
E P S (円)	113.85	104.28	—	—	267.62	—	—

\* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

想定為替レート (年間平均)

- 米ドル	(円)	146.00	135.00	+11.00
- ユーロ	(円)	159.00	150.00	+9.00

\* 未経過月(7-12月) 想定レート: 1米ドル = 140.00円 / 1ユーロ = 155.00円

\* 為替感応度: 米ドル = 年間売上高 216百万円 / ユーロ = 年間売上高 93百万円

	DCI・リファインを除外した 修正予想	DCI・リファインを除外した 前回予想	前回予想比		DCI・リファインを除外した 前期実績	前期比	
	8月9日公表	2月13日公表	増減額	増減率	2023/12	増減額	増減率
売上高	55,225	55,648	-422	-0.8%	55,335	-110	-0.2%
売上総利益	35,944	34,405	+1,539	+4.5%	34,979	+964	+2.8%
利益率	65.1%	61.8%	+3.3pt	—	63.2%	+1.9pt	—
EBITDA*	17,105	16,428	+676	+4.1%	17,754	-649	-3.7%
マージン	31.0%	29.5%	+1.5pt	—	32.1%	-1.1pt	—
営業利益	14,180	13,523	+657	+4.9%	14,948	-768	-5.1%
利益率	25.7%	24.3%	+1.4pt	—	27.0%	-1.3pt	—
経常利益	15,370	13,971	+1,398	+10.0%	18,082	-2,712	-15.0%
利益率	27.8%	25.1%	+2.7pt	—	32.7%	-4.8pt	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,633	9,893	+739	+7.5%	12,180	-1,547	-12.7%
利益率	19.3%	17.8%	+1.5pt	—	22.0%	-2.8pt	—
E P S (円)	125.42	115.99	—	—	142.97	—	—

\* EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

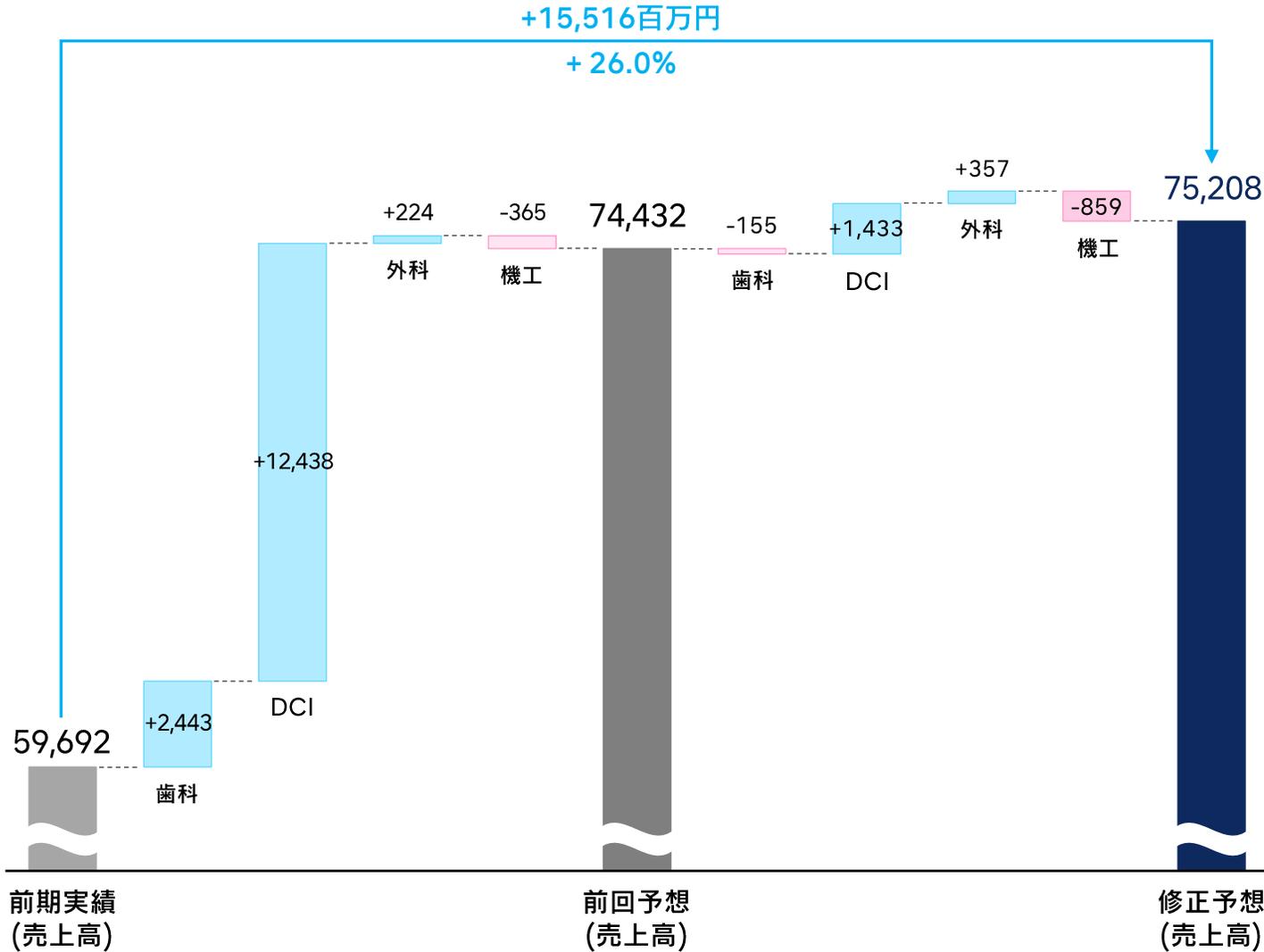
#### 想定為替レート（年間平均）

- 米ドル	(円)	146.00	135.00	+11.00
- ユーロ	(円)	159.00	150.00	+9.00

\* 未経過月(7-12月) 想定レート：1米ドル = 140.00円 / 1ユーロ = 155.00円

\* 為替感応度：米ドル = 年間売上高 216百万円 / ユーロ = 年間売上高 93百万円

百万円



	前期実績 2023/12	前回予想 2/13公表	修正予想 8/9公表	前期比
歯科事業	44,366	46,809	46,654	+5.2%
DCI事業	3,974 (10-12月)	16,412 (1-12月)	17,846 (1-12月)	-
外科事業	3,770	3,994	4,352	+15.4%
機工事業	7,581	7,215	6,355	-16.2%
合計	59,692	74,432	75,208	+26.0%

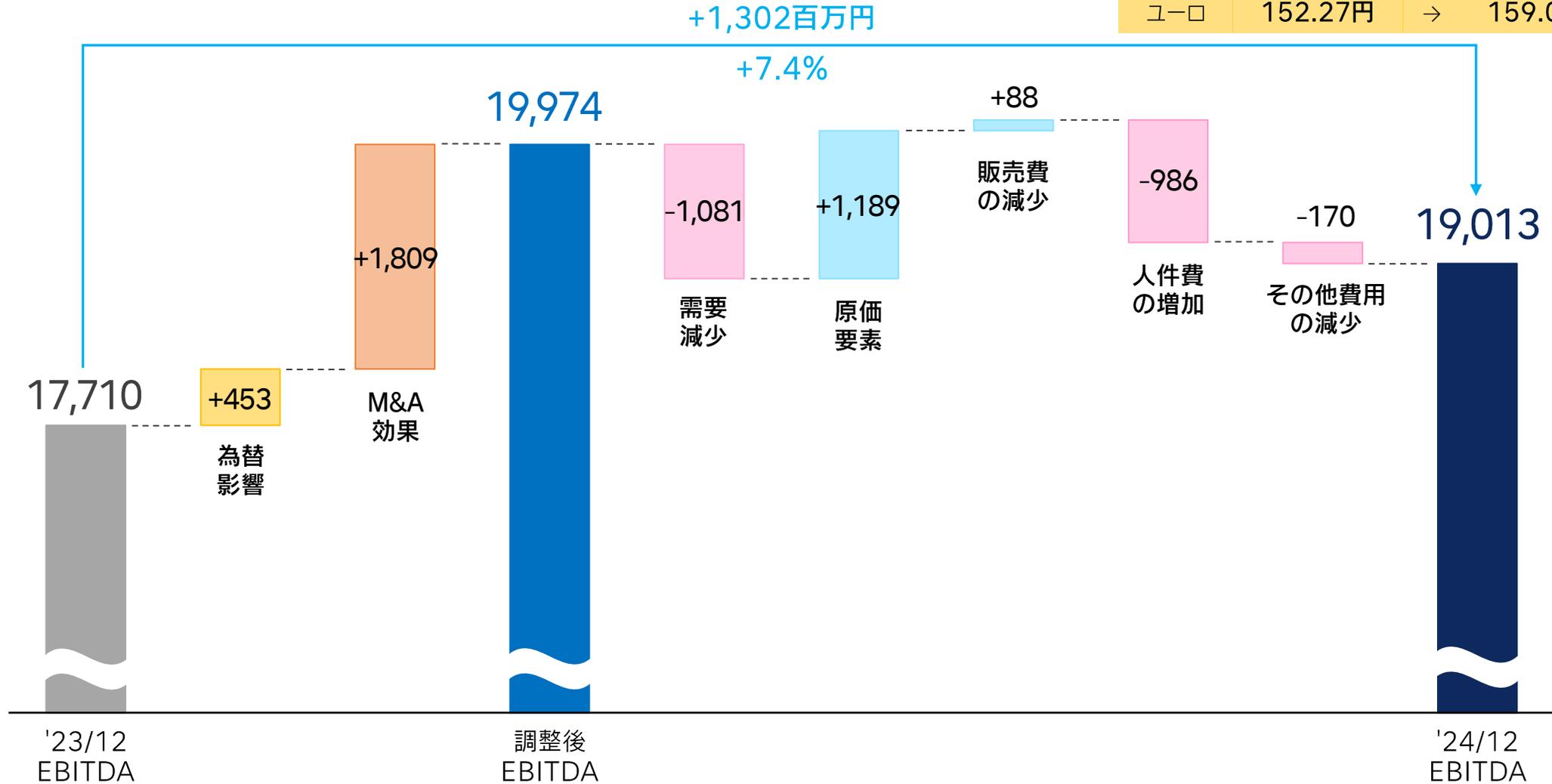
為替影響額 (前期比) +2,137百万円 (+3.6%)

M&A効果 (前期比) +14,937百万円 (+25.0%)

\* 2023年度においては歯科事業にDCI社業績 (10-12月) を包含していましたが本ページでは2024年度の事業セグメントに基づき数字を分離して示しています

百万円

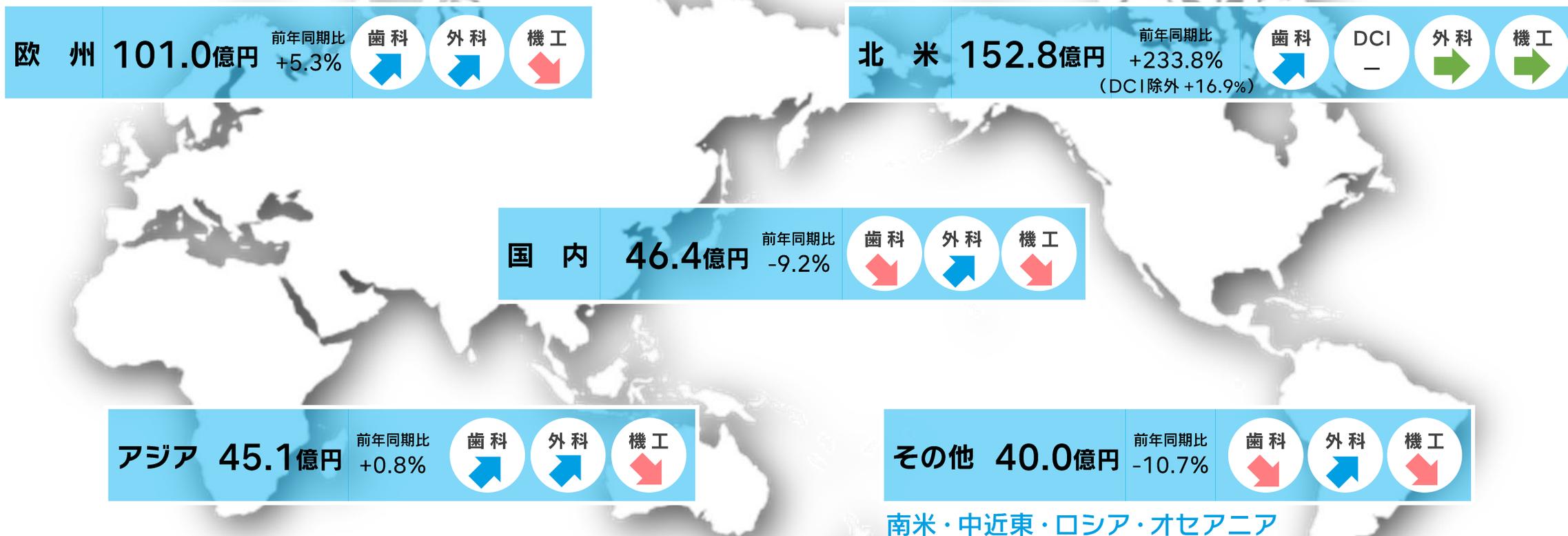
平均為替レート		
	2023/12 実績	2024/12 予想
米ドル	140.54円	→ 146.00円
ユーロ	152.27円	→ 159.00円



# 事業概況と今後の施策

代表取締役社長執行役員 中西 英一

## 北米販売が大幅伸長。DCI買収効果を除外しても二桁増収を達成

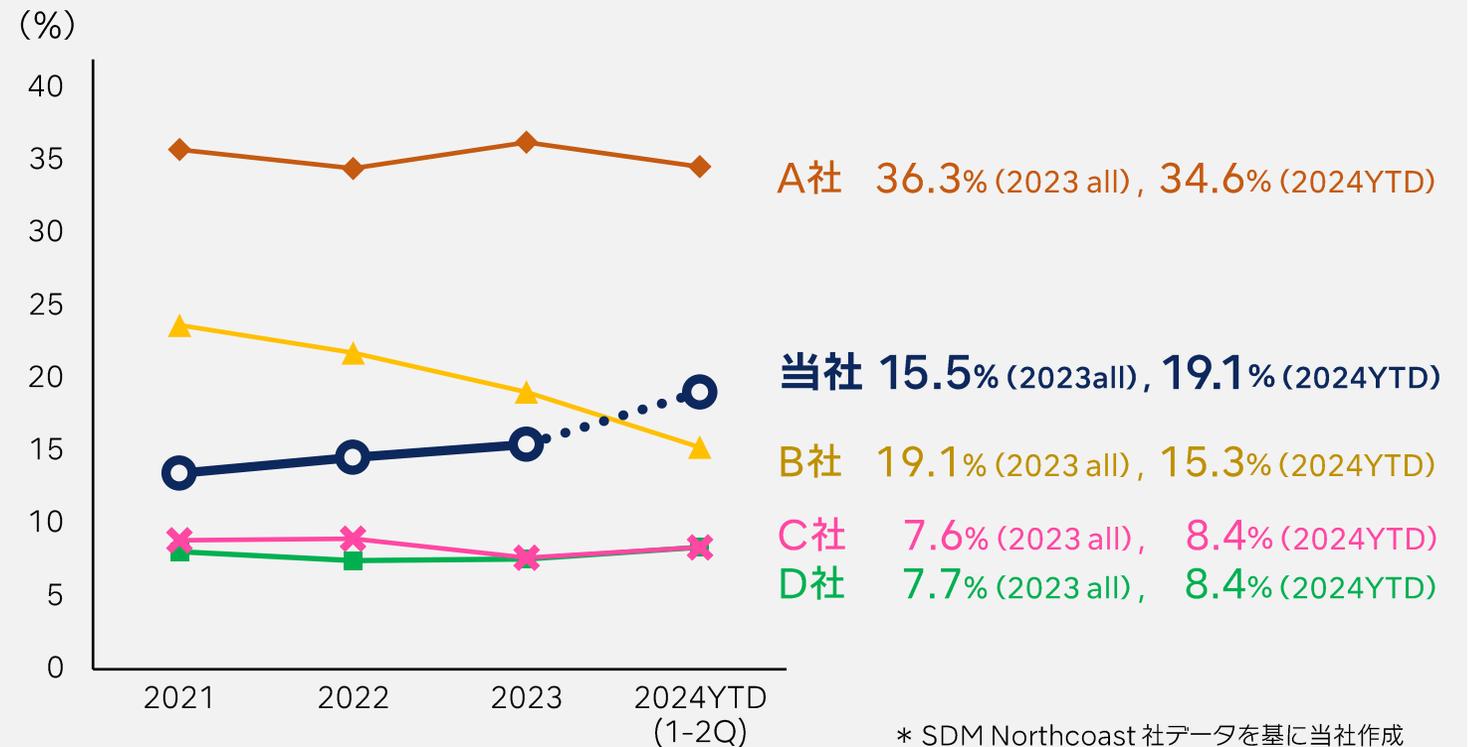




ハンドピース(エアタービン)

# Ti-Max Z990L / Z890L

■ 米国：ライト付エアタービンシェアの推移



口腔外科用 超音波治療機器

# VarioSurg4

2024年5月 欧州に向けて出荷開始

消費電力を抑えながらも高い切削パワーを実現  
Bluetooth内蔵で各種機器とシームレスに連携

- ▶ 小型・軽量化した本体に高輝度LEDハンドピースを搭載
- ▶ カラー液晶パネルにより、優れた視認性・操作性を実現
- ▶ インプラント治療機器「Surgic Pro2」とシステム連携し  
口腔外科医師にシームレスな操作環境(付加価値)を提供

米国をはじめ、世界各市場で順次発売予定

## M1

第1工区：組立工場が操業開始 / 第2工区：修理センター・倉庫は来年4月に竣工予定



国内



2024年2月17日~18日 中部日本デンタルショー

上半期の概況

販売実績  
YoY

- 流通在庫のだぶつきが解消され3月以降の販売は前期並みに回復
- 前年特需の反動でOEMは減収

下半期の施策

販売計画  
YoY

- 販売店との連携強化と販促施策で販売持ち直しを図る
- OEMは特需剥落の影響が続く

欧州



2024年3月14日~16日 Expodental Madrid

上半期の概況

販売実績  
YoY

- 大口契約終了でOEMは大幅減収となったが、現地法人による販売は堅調で、欧州全体の売上は伸長  
独・英は横ばい、仏・北欧は好調

下半期の施策

販売計画  
YoY

- 口腔外科用超音波治療機（新製品）やインプラントモーターの拡販で前年並みの売上確保を目指す

北 米



2024年2月22日~24日 Midwinter MTG (シカゴ)

上半期の概況

販売実績  YoY

- 新製品を含むハンドピース販売が引き続き好調で、市場シェア拡大
- 流通在庫の適正化が進んだOEM販売が復調し、増収に寄与

下半期の施策

販売計画  YoY

- 競争力のあるハンドピースを軸に拡販、さらなるシェア拡大を狙う
- OEMは堅調に推移する見込み

アジア



2024年6月9日~12日 Sino-Dental 2024 (北京)

上半期の概況

販売実績  YoY

- 中国：景況悪化や腐敗防止政策の影響大きく、販売は横ばいリファイン新規連結で増収
- 韓国：自社製品・OEM共に堅調
- 東南アジア：需要弱く、販売減少

下半期の施策

販売計画  YoY

- 中国：入札動向を注視しつつ需要の着実な取り込みを目指すリファイン新規連結で増収
- 韓国：市況弱く軟調となる見込み
- 東南アジア：需要減が続く見込み



その他

上半期の概況

販売  
実績  
↓  
YoY

下半期の施策

販売  
計画  
→  
YoY

中近東

- 市況悪化に加え、政府系大型入札案件消失等の影響が大きく販売減

- 地政学リスクの高まりで先行きは不透明。営業活を粛々と継続

南米

- 市況の悪化に加え、流通在庫のたぶつきにより、販売減少

- 在庫水準の適正化を図るとともに現地法人の事業推進体制を強化

ロシア

- 前年の販売伸長の反動や在庫過多の解消が進まず、販売減少

- 先行きは不透明ながらも、底堅く続いている需要を着実に取り込む

豪州

- 政府系案件などを着実に獲得し販売は二桁伸長

- 需要は弱含みだがハンドピースを中心に拡販を進め、販売を下支え



2024年2月22日～24日 Midwinter MTG (シカゴ)



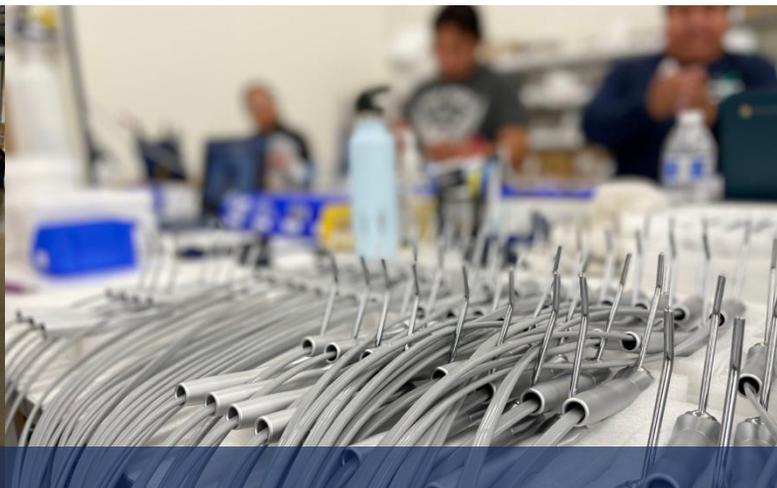
米国デンタルチェア市場は前年比で縮小しているものの、回復傾向

DCIのデンタルチェア販売台数も前年比で減少したがQ2（4-6月）の販売台数は前年同期なみに回復

DCIは現地通貨ベースで増収



DCIデンタルチェア製造工場（米国 オレゴン州・ニューバーグ）



米国・デンタルチェア販売台数  
2024年1-6月累計 前年同期比

市場全体：-13%

DCI：-4%

## 上半期の概況

手術件数は底堅く推移しており、世界各市場で販売伸長。増産対応したディスクが増収に貢献

販売実績  
前年同期比



国内

堅調なディスク需要を取り込み販売増。コンソール導入件数の積み上げも堅調に推移

販売実績  
前年同期比



欧州

財政難の病院が多数を占め市況は厳しいものの、引き合いを着実に獲得して販売伸長

販売実績  
前年同期比



北米

厳しい市場競争が続く中、販促活動が奏功して販売増。協業ビジネスの拡大にも注力

販売実績  
前年同期比



アジア

中国を含めたアジア販売は堅調に推移。インド・インドネシアで大型案件の納入完了

## 下半期の施策

競合他社の撤退表明による商機拡大を最大限に取り込むべく、積極的な営業活動を展開

販売計画  
前年同期比



国内

販促活動を継続するとともに、展示会等で顧客ニーズ探索・協業モデルを模索

販売計画  
前年同期比



欧州

当面は需要の先行きに弱さが残るものの、販促キャンペーンにより販売下支え

販売計画  
前年同期比



北米

手術支援ロボットメーカーとの協業拡大、競合撤退による商機の取り込み図る

販売計画  
前年同期比



アジア

底堅く推移するディスク需要を着実に取込む。需要回復する韓国にアプローチ

## 国内外の展示会や学会、ハンズオン等を通じて顧客接点を強化



4/17-19 Medtec Japan 2024 (東京ビックサイト)



「Primado2」シリーズ製品群

## 上半期の概況

世界的な需要減退のあおりを受け、販売苦戦。ニーズ掘り起しに向けて提案活動を継続

販売実績  
前年同期比



**国内** 厳しい市況が続いており販売減少。提案活動に注力した結果、受注はやや持ち直し

販売実績  
前年同期比



**欧州** 利上げの影響も大きく、設備投資案件が減少。ナカニシ・イエガー製品ともに販売減

販売実績  
前年同期比



**北米** 金利上昇で投資案件が停滞傾向。在庫調整局面が想定以上に長引いており、販売減少

販売実績  
前年同期比



**アジア** 設備投資意欲の停滞、大口案件の減少により販売減少。上半期末に中国向けがやや回復

## 下半期の施策

需要回復の兆しが見えつつも、販売の持ち直しは来期以降。自動化・省人化提案を粛々と推進

販売計画  
前年同期比



**国内** 設備投資には回復の兆しが見えつつあり、引き合い案件の着実な獲得を目指す

販売計画  
前年同期比



**欧州** 新たな販売代理店の擁立を推進し、営業カバーエリア拡大と案件獲得を目指す

販売計画  
前年同期比



**北米** 当面は厳しい市況感が続くものと想定。需要回復に先立ち、在庫適正化を図る

販売計画  
前年同期比

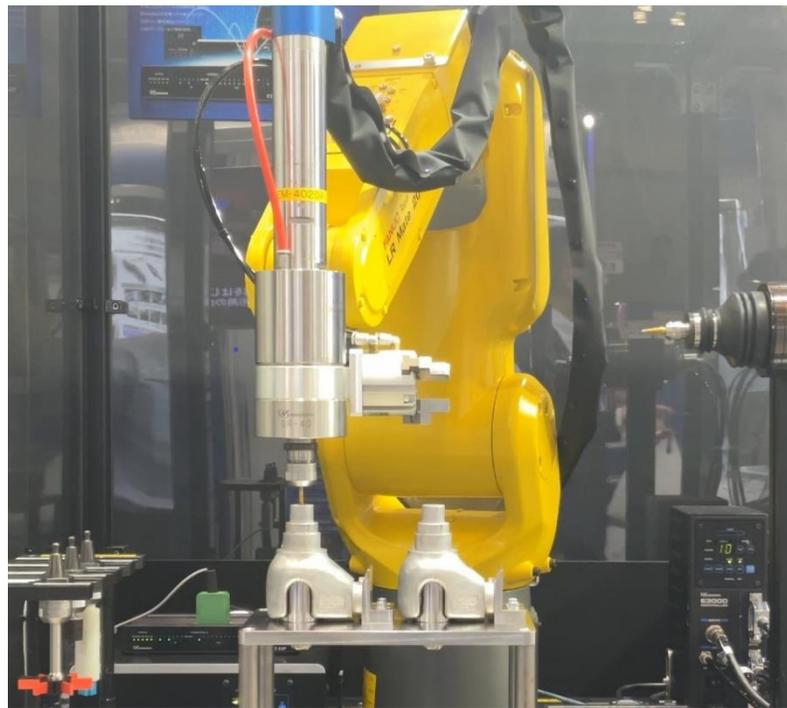
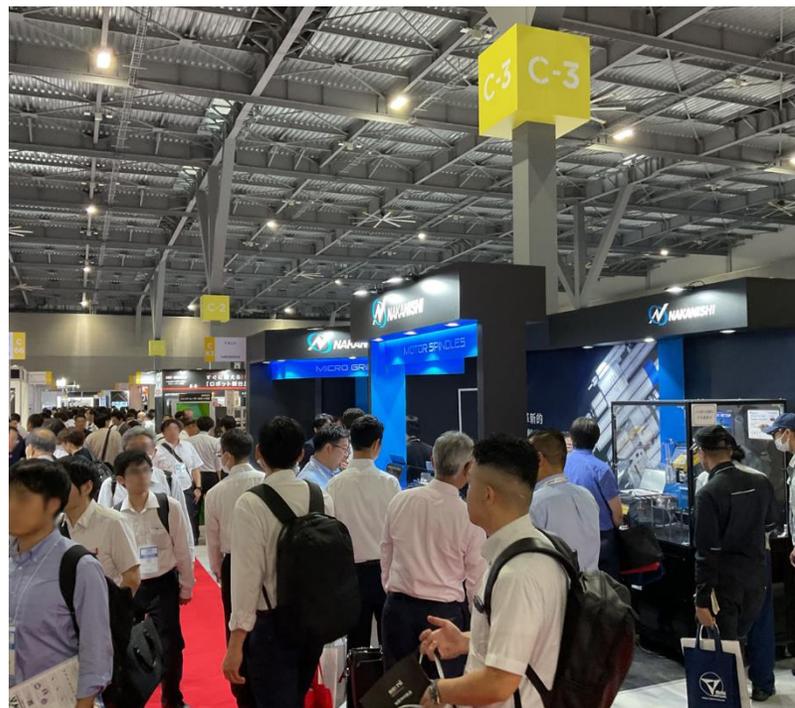


**アジア** 中国の設備投資動向を注視しつつ、営業活動を継続。着実な需要取り込みを図る

# 機械要素技術展 M-Tech

2024年6月19日～21日 @東京ビックサイト

## ロボット+スピンドルによる自動化 アプリケーションで需要掘り起こし



## 現中期経営計画においては世界市場で歯科・外科・機工の各事業が着実に成長

現中期経営計画(2020年~2025年)

# NV 2025+

### 基本方針と重点施策

1. テンタル事業のグローバル市場における戦略的拡大
2. 超高齢化のニーズに応える新規事業育成
3. スピーディな開発とダントツのコスト競争力を実現する経営基盤づくり

### 業績目標・KPI

売上高	営業利益	営業利益率	ROE	総還元性向	手元流動性比率
550億円	165億円	30%	11%以上	50%以上	12カ月以下

## 来年2月に次期中計を発表予定

DCI・リファイン・イエガーを含めたナカニシグループとしての持続的成長を確かなものにするための中期経営計画を策定

(株)東京証券取引所および(株)日本経済新聞社が共同で算出を行っている「JPX日経インデックス400」の構成銘柄として、昨年度に引き続き2024年度（2024年8月30日～2025年8月28日）も選定されました

## 「JPX日経インデックス400」

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数

<https://www.jpx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/index.html>



「サステナビリティレポート2024」を発刊しました  
ESGに関する取り組みをアップデートしましたので  
ご覧いただければ幸いです

<https://www.nakanishi-inc.jp/ir/>



***NSK***